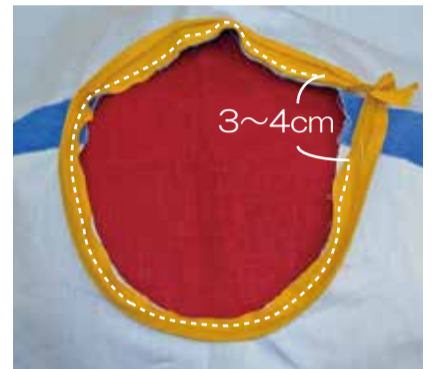
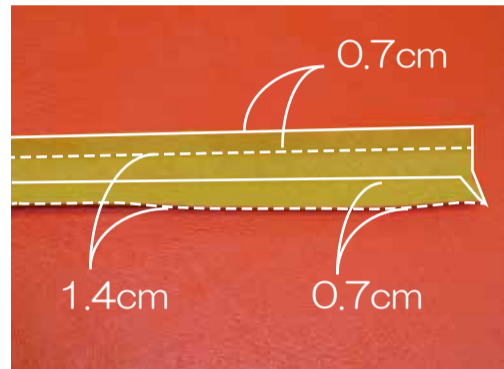
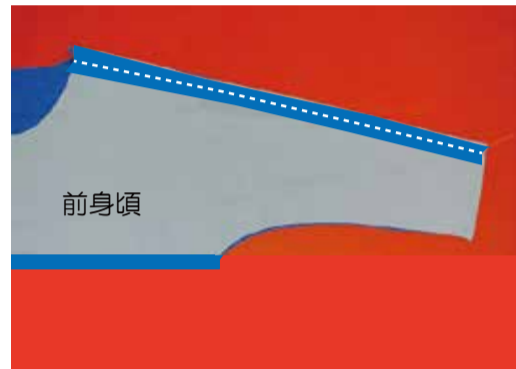
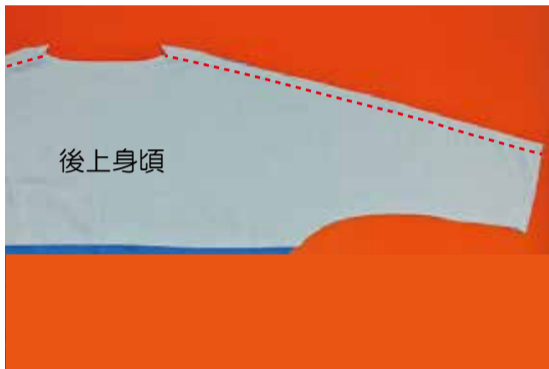
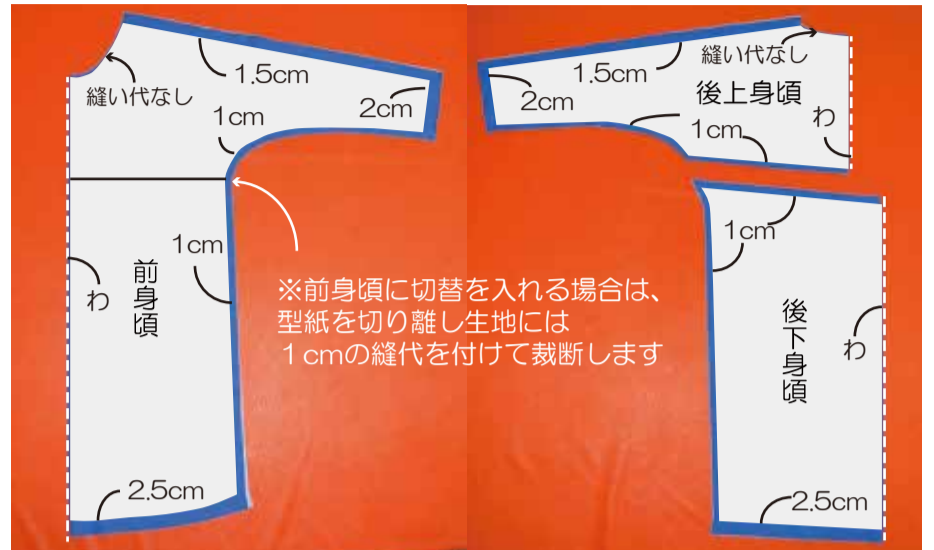


布を裁つ際は中表又は外表に二つ折りにし、大きなパーツから型紙を置いていきます
 型紙の矢印の方向に生地『縦地』を合わせ『わ』の印がある型紙は折山に合わせて置きます
 下図の縫代の付け方を参考に裁断して下さい

縫代の付け方 (参考)

※縫代はロック又はジグザグミシン等で始末する



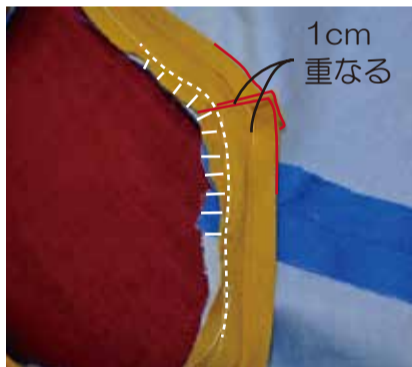
① 肩を縫う

前後身頃を中表に合わせて肩を縫い、縫代を割る

② 衿ぐりの始末をする

②-1 衿ぐり用のバイアステープを用意する

②-2 衿ぐりの裏側にバイアステープを乗せ、重なる3~4cmを残して縫う



②-3 バイアステープの表に返した時に上になる方を1cm折る

②-4 バイアステープの反対側を1cm重ね、縫い残した部分を縫い、カーブのきつい部分に切込みを入れる

②-5 バイアステープを表側に返し、下の縫い目を隠す様に端を縫う

※ 前身頃の切替を縫う

前身頃に切替を入れる場合は、上下を中表に合わせて、縫う



③ 後身頃の切替を縫う

③-1 後下身頃の中心ボックスプリーツをたたみ仮止めをする

③-2 後上身頃と後下身頃を中表に合わせて縫う

③-3 縫代を上へ倒す



④ 袖下・脇を縫う (両側)

前後身頃を中表に合わせて、袖下と脇を続けて縫う

⑤ 袖口を縫う (両側)

袖口の縫い代の始末をし、出来上がりに折り縫う

⑥ 裾を縫う

裾の縫い代の始末をし、出来上がりに折り縫う